

南あわじ市次世代育成支援行動計画の数値目標と実施状況 調査表

H26.3.10子ども・子育て会議資料1 修正

H25.12.31現在

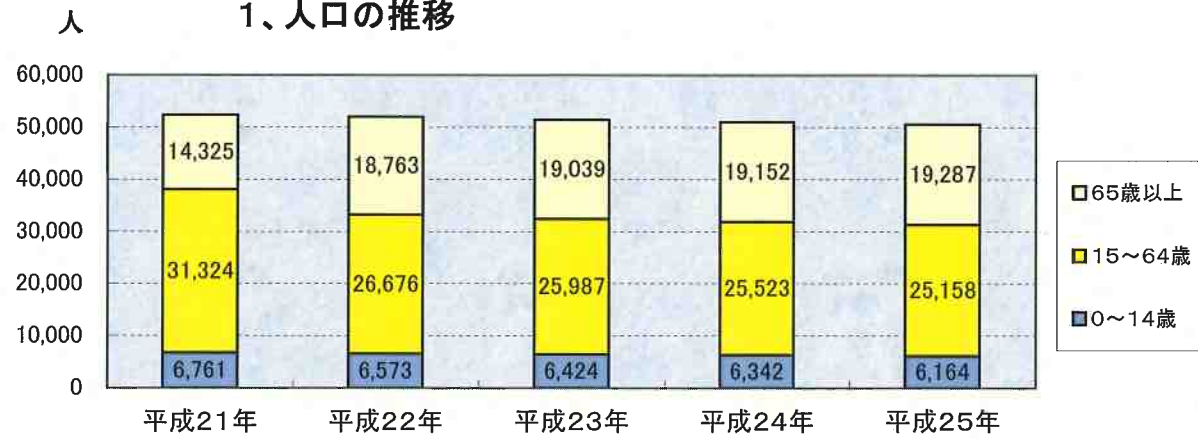
	事業名及び事業内容	前期計画(H17~21年度)		後期計画(H22年度~26年度)						備考
		前期計画目標値(H21年度)	実施状況(H21年度)	後期計画目標値(H26年度)	実施状況(H22年度)	実施状況(H23年度)	実施状況(H24年度)	実施状況(H25年12月)	H26年度見込値	
福祉課	1 通常保育事業	定員1,420人	定員1,360人	定員1,194人	定員1,515人	定員1,505人	定員1,455人	定員1,445人	定員1,445人	統合、民間委託などを視野に入れた今後の保育所のあり方を検討している。公立13園、私立4園
福祉課	2 延長保育事業	17か所 定員306人	3か所 定員55人	4か所 定員60人	3か所 定員55人	3か所 定員55人	3か所 定員55人	3か所 定員55人	3か所 定員55人	市保育所、松帆北保育園(私)、松帆南保育園(私)
福祉課	3 夜間保育事業	未設定	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
福祉課	4 休日保育事業	未設定	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
少子対策	5 放課後児童健全育成事業(学童保育)	12か所 300人	8か所 定員180人	13か所 定員300人	9か所 定員220人	10か所 定員240人	10か所 定員240人	10か所 定員240人	10か所 定員240人	毎年1か所増の計画であり、小学校内での開設と10人以上の利用見込みを基準に整備したがH24年度以降は新規開設にいたらなかった。今後も同基準により新規開設の検討・協議を続ける。未開設校区=湊、辰美、西淡志知、三原志知、福良、灘、沼島
福祉課	6 乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育事業【派遣型】)	未設定	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
福祉課	7 乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育事業【施設型】)	1か所	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
福祉課	8 子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	未設定	1か所	1か所	1か所	2か所	2か所	2か所	2か所	淡路学園、明石乳児院
福祉課	9 子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)	未設定	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
福祉課	10 一時預かり事業	4か所	2か所 利用延べ日数 2,011日	3か所 利用延べ日数 2,000日	2か所 利用延べ日数 1,798日	2か所 利用延べ日数 1,475日	2か所 利用延べ日数 2,222日	2か所 利用延べ日数 1,500日	2か所 利用延べ日数 1,800日	低年齢児の入所増加と少子化による児童減少に伴い、利用者が減少している。志知保育所、ちどり保育所
福祉課	11 特定保育事業	未設定	未実施	未設定	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	
少子対策	12 ファミリーサポートセンター事業	未設定	未実施	1か所	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	同様の事業としてファミリー・サポートくらぶがあるので、地域の子育て力を維持しながらセンター移行できる機会を検討していく。
少子対策	13 地域子育て支援センター事業	未設定	未実施	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	子育て学習・支援センターが拠点

★追加調査項目

学校教育	a 幼稚園				定員560人	定員560人	定員560人	定員560人	定員560人	H28以降公立6園中4園(津井、丸山、阿那賀、伊加利)を統合して3園となる見込み。(定員320人)
生涯学習文化振興	b 放課後子ども教室				6か所 定員120人	6か所 定員120人	6か所 定員120人	6か所 定員120人	6か所 定員120人	学童保育が未実施の校区など、放課後の居場所がない校区で実施する。
少子対策	c ファミリー・サポートくらぶ				7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	地域の子育て力を維持する仕組みを継続する。
少子対策	d 子育て学習・支援センター				登録387組 438人	登録369組 404人	登録405組 442人	登録358組 401人	登録370組 425人	子育て支援の情報提供の場を兼ね備えた地域子育て支援拠点施設として事業展開していく。
健康課	e 乳児家庭全戸訪問事業				訪問家庭数 339件(89%)	訪問家庭数 340件(89%)	訪問家庭数 324件(95%)	訪問家庭数 260件(95%)	訪問家庭数 320件(98%)	全戸訪問100%を目標とする。
健康課	f 妊婦健康診査費助成				助成388人	助成390人	助成360人	助成264人	助成380人	今後も健診回数14回かつ助成額98,000円を限度に助成する。

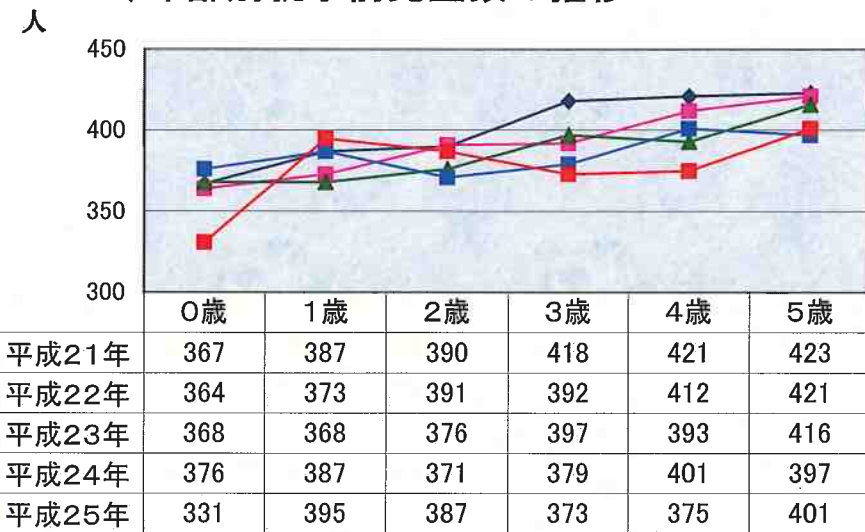
# 統計データからみる南あわじ市の現状

## 1、人口の推移



資料:住民基本台帳(各年3月末)

## 2、年齢別就学前児童数の推移



資料:住民基本台帳(各年3月末)

## 3、国勢調査人口推移

区分	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総人口	57,690	57,526	56,664	54,979	52,283	49,834
年少人口 (0~14歳)	11,883 20.60%	10,557 18.40%	9,374 16.50%	8,249 15.00%	7,101 13.60%	6,387 12.80%
生産年齢人口 (15~64歳)	36,424 63.10%	36,452 63.40%	35,254 62.20%	33,433 60.80%	31,124 59.50%	28,791 57.80%
老年人口 (65歳以上)	9,383 16.20%	10,517 18.30%	12,036 21.20%	13,297 24.20%	14,058 26.90%	14,656 29.40%
世帯数	15,490	16,017	16,716	17,140	17,044	16,981
1世帯あたり 人員	3.72	3.59	3.39	3.21	3.07	2.93
合計特殊出生率	2.14	1.88	1.72	1.51	1.51	1.71

資料:国勢調査



#### 4、合計特殊出生率の推移



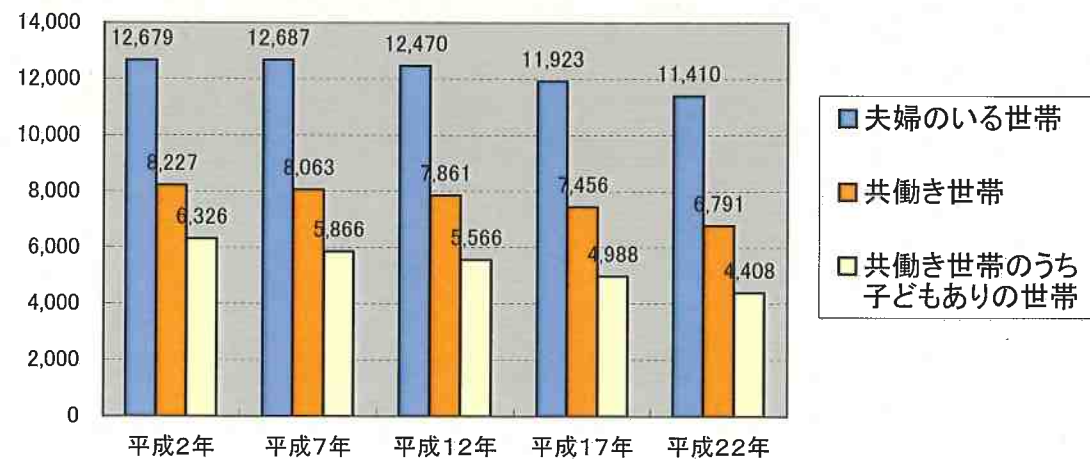
#### 5、核家族世帯数の推移



※一般世帯は、施設数を除いたもの

資料: 国勢調査

#### 6、共働き世帯の推移



資料: 国勢調査